

新発田市 令和5年度 臨時記者会見（4月13日開催）

1 日 時 令和5年4月13日（木）午後2時30分～

2 場 所 ヨリネスしばた501会議室

3 内 容

新発田版 物価高騰及び緊急経済等対策

①物価高騰で苦しむ低所得世帯、子育て世帯等の支援

②ウィズコロナの中、経済の反転攻勢を図る対策等

③国による物価高克服に向けた対策の速やかな地方展開



新発田版

物価高騰及び緊急経済等対策

【補正の規模 9 億 6,044 万円】

- ① 物価高騰で苦しむ低所得世帯、子育て世帯等の支援**
- ② ウィズコロナの中、経済の反転攻勢を図る対策等**
- ③ 国による物価高克服に向けた対策の速やかな地方展開**

**①,②:新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(電力・ガス・食料品等
価格高騰重点支援地方交付金)等を活用した、市独自の事業(6 億 1,751 万円※)
(※その他急を要する経費(3,376 万円)を含む)**

③:全額国庫補助により実施(3 億 4,293 万円)

住民税均等割のみ課税世帯緊急支援給付金

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税均等割のみ課税世帯）に対する新発田市独自の支援策

給付額

1 世帯あたり現金 **20,000 円**

対象世帯

2,000世帯（令和5年度住民税均等割のみ課税世帯）

予算額

事業費 **4,000万円**

事務費 **611 万円**



スケジュール（予定）

7 月上旬 対象世帯へ支給に関するご案内

8 月上旬 初回支給日

12 月末 支給申請期限

〈新発田市全世帯数 約 37,000 世帯〉

所得割・均等割課税世帯 約 27,000 世帯

☆均等割のみ課税世帯 約 2,000 世帯（本給付金の対象）
（年間所得 45 万円以下）

住民税非課税世帯 約 8,000 世帯（国の 1 世帯あたり 30,000 円給付対象）
（年間所得 38 万円以下）

緊急経済対策事業（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援）

予算額 4億1,920 万円

肥料及び飼料、光熱動力費等の高騰対策として、農業者や酪農をはじめとする畜産農家等に対する物価高騰対策を実施。併せて、事業者等及び消費者支援策として商品券の発行や、今得キャンペーンを継続実施するほか、市民生活や事業者に対するエネルギー購入価格の負担軽減対策を実施。

事業名

事業概要・実施時期

予算額

農
林
水
産

畜産農家等支援

概要：飼料高騰に伴うかかり増し経費を支援。年間飼養頭数に対し、1頭(羽)当たり、乳用牛 26,000 円、肉用牛 8,000 円、養豚 3,000 円(2 回転)、採卵鶏 80 円、ブロイラー 40 円(3 回転)を支援。支援上限金額：1 畜産農家 50 万円(乳用牛農家は 70 万円)。養鯉業者の飼養量に対し、2,000 円/100kg を支援 実施時期：R5.5～R5.7 月

2,500 万円

水稻農家支援

概要：肥料高騰に伴うかかり増し経費を支援。令和 5 年産米への取組に対する支援。主食用米を出荷する水稻農家の生産数量目標の面積換算値(飯米農家を除く)に対し、500 円/10a を支援、支援上限金額：1 農業者 50 万円 実施時期：R5.5～R5.7 月

2,800 万円

施設園芸農家支援

概要：肥料及び光熱動力費高騰に伴うかかり増し経費を支援。令和 5 年産の作付に対する支援。加温設備を有する施設において、イチゴ及び花き等の作付に対し、25,000 円/10a を支援、支援上限金額：1 農業者 20 万円 実施時期：R5.5～R6.3 月

260 万円

観
光

今得宿泊プラン
及び芸妓支援

概要：県のキャンペーンに合わせ、宿泊 3,000 円引きを実施（約 22,000 名分(うち、インバウンド宿泊 1,500 名分)、予算額 7,300 万円)。併せて、団体客減少による芸妓需要回復のため、お座敷補助や、足湯踊り披露支援（予算額 200 万円） 実施時期：R5.5(予定)～

7,500 万円

商
工
振
興

今得キャンペーン
飲食プラン

概要：4,000 円以上の飲食プランに対し、1 人一律 2,000 円を補助し、飲食機会の需要喚起を図ることにより、市内飲食店を支援。（※新発田産品の使用を条件とする）実施時期：R5.7～8 月

4,180 万円

プレミアム商品券

概要：プレミアム率 30%の商品券を 3 万冊発行（1 冊 5,000 円で販売）し、物価高騰が続く中で市民の負担軽減とともに消費喚起策を実施し、小売店等を幅広く支援。実施時期：R5.6 月末発売（使用期限 R6・1 月末）

2 億 120 万円

LP ガス料金補助

概要：LP ガス販売事業者が購入者に 1 m³あたり 30 円を値引きした際に、6 か月分を事業者(市内販売事業者 21 社)に補助。対象購入者数約 14,700、月平均 340 円/1 件の値引きを想定)

3,000 万円

観
光
商
工

エネルギー価格高騰対策
事業者支援金

概要：エネルギー価格高騰に伴い、市内事業者へ直接支援を行う。年間の光熱水費が 480 万円以上で、従業員が 19 人以下の事業者へ 10 万円を補助する（市内 156 社を想定）。

1,560 万円

ポイント① 住民税均等割のみ課税世帯緊急

支援給付金 4,611 万円(再掲)

*1 世帯あたり 2 万円の給付金を独自に支給⇒ 一世帯あたり 2 万円×2,000 世帯(見込)



小・中学校の給食食材高騰対策 3,242 万円

*物価高騰の中でも、「子育てするならやっぱり新発田」の旗印のもと、子育て世帯の経済的負担を軽減⇒ 支援額 小学生一人あたり 4,370 円(1 食あたり 23 円)

中学生一人あたり 5,130 円(1 食あたり 27 円)



公立保育園・幼稚園、私立保育園・認定こども園等の給食食材高騰対策 1,891 万円

支援額 3 歳未満児一人あたり 7,200 円(1 食あたり 30 円)

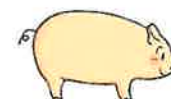
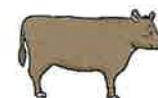
3 歳以上児一人あたり 5,280 円(1 食あたり 22 円)

ポイント② 緊急経済対策

4 億 1,920 万円(再掲)



- * 畜産・水稻・施設園芸農家等への支援⇒物価高騰による経営圧迫を支援(5,560万円)
- 今得宿泊プラン⇒県のキャンペーンに合わせて1泊3,000円割引(7,500万円)
- 今得飲食キャンペーンの実施⇒4,000円以上のお食事に対し2,000円を補助(4,180万円)
- プレミアム商品券(プレミアム率30%)の発売⇒1冊5,000円で6,500円分のお買い物(2億120万円)
- LPガス料金補助⇒LPガス購入者への割引を実施する事業者に対し30円/1㎡を支援(3,000万円)
- 事業者への支援⇒年間光熱水費480万円以上(従業員19人以下)の事業者を支援(10万円/1社)(1,560万円)



私立保育園、認定こども園、介護施設、障がい

福祉施設への支援等 7,152 万円

- * 物価高騰の中でも、サービスの質確保や施設の安定運営を支援

その他急を要する経費 3,376 万円

- * 想定を上回る松林の松くい虫被害に対し、県補助を受けながら迅速に防除を実施

ポイント③

電力・ガス・食料品等価格高騰

緊急支援給付金 2億4,971万円

*家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯)に対し、1世帯あたり3万円を給付

⇒ 一世帯あたり3万円×8,000世帯(見込)



子育て世帯生活支援特別給付金 3,713万円

*家計への影響が大きい児童手当受給者(住民税非課税者)に対し、児童1人あたり5万円を給付

⇒ 受給対象者:児童700人(見込)

ひとり親世帯生活支援特別給付金 5,609万円

*家計への影響が大きい低所得のひとり親世帯に対し、児童1人あたり5万円を給付

⇒ 受給対象者:700人(児童1,087人)(見込)